

## 令和4年度袋井市一般会計補正予算(第10号) ～環境衛生費～

**Q** 省エネ家電買替促進事業費補助金の対象品目に、電子レンジや掃除機、パソコンなどは入らないのか。

**A** 対象品目はエアコン、冷蔵冷凍庫、照明設備である。資源エネルギー庁の調査結果では、この3品目が家庭の使用電力に占める割合は、夏場61%、冬場57%であり、省エネ促進に効果的と判断した。また、高額なものほど補助金による買い替えの動機付けの効果が期待されること、照明の買い替えは工事を伴う場合は躊躇するとの声もあることから、工事を伴うLEDへの付け替えを対象とした。

## 令和5年度袋井市一般会計予算 ～道路橋梁管理費～

**Q** 道路橋梁管理費の総額は、7億1,000万円余で今年度より7,200万円余の減額であり、うち原材料費も減っている。地元要望が非常に多い中で、予算の確保が足りないと思うがどうか。

**A** 総額では減額であるが、地元要望に対する予算は、今年度と比較して6,400万円程増額した。原材料費は、直営舗装がなくなったことで若干減ったが、そのほかの修繕料、直接的な工事費や手数料はその分増額とした。

## 令和5年度袋井市水道事業会計予算

**Q** 昨年4月分から水道料金を値上げしたが、これによって基幹管路の耐震化は早まるのか。

**A** 水道料金の値上げは、令和2年度に策定した袋井市水道事業経営戦略(令和3～12年度)における将来予測に基づき、令和3年4月に予定されていたものを、1年遅れで実施したものである。値上げは、基幹管路の耐震化を早めるためでなく、今後の水道事業経営を計画通りに進めるためのものである。

## 討 論 (主なもの)

### 反 対 竹野 昇 議員 (無会派) 議第7号

副市長2人制に伴う特別職給が計上されているが、本市の人口規模では副市長は1人で十分であり、給食費の値上げなど、今、袋井市にとって、貴重な税金の使われ方は保護者負担を避けるために使われるべきだと考える。そのようなことから令和5年度一般会計予算に反対する。

### 賛 成 高木清隆 議員 (自民公明クラブ) 議第7号

令和5年度の予算編成にあたっては、全体最適を念頭に全庁的な議論を経て予算を適正に措置していく取組のもとに提出された予算でもある。なお、子ども医療費の無料化など、子育てについて、特に意を配した予算案であり、子育て施策の充実度については、総合的に判断するべきものと考えことから賛成する。

### 反 対 竹村眞弓 議員 (無会派) 議第7号

市民生活が厳しい状況だからこそ基金を活用し、負担軽減・要望実現が重要だと考える。物価高騰、生活費高騰の今、経済支援を中心にした施策として給食費を無償化する自治体は広がってきており、少なくとも給食費の保護者負担増は求めるべきではないと考える。そのようなことから、令和5年度一般会計予算に反対する。

### 賛 成 近藤正美 議員 (緑風会) 議第7号

国や県からの補助金や、有利な地方債の活用、さらには、ふるさと納税などにより財源を確保するとともに、歳出では、枠再配分方式による予算編成により、財源の最適配分に取り組むなど、健全な財政運営の努力が伺えるものである。以上のようなことから、令和5年度一般会計予算に賛成する。

※発言順で掲載しております。

※議案名は、11ページ上段の議案に対する議員の賛否をご覧ください。

※上記討論内容については、反対もしくは賛成議案の中から、一部を抜粋しています。